

安全・安心と暮らしの夢を運ぶ快適アクセス

「近鉄けいはんな線」が誕生しました!

2006年3月27日、学研都市と大阪ビジネスゾーンを結ぶ

「近鉄けいはんな線」が開通しました。

近鉄生駒駅から新しく延びた路線に誕生した3つの新駅は、多くの人々に利用されており、今後の地域の活性化にも大きな役割を果たすものと期待されています。

これは便利!

学研都市への通勤や通学のフットワークがさらに快適に、さらに便利に!

多くの研究・文化施設のある関西学研都市と大阪ビジネスゾーンを結ぶ「近鉄けいはんな線」が開通しました。学研都市と大阪ビジネスゾーン、ベイエリアがよりスムーズに、短時間で行き来できるようになり、私たちの暮らしの便利さと快適さがグーンと広がりました。

大阪と奈良の経済・文化などの交流がさらに活発になるのはもちろん、人気のニュータウンとして人口が増えている学研都市・大阪間の通勤・通学アクセスがさらに便利に。また、近鉄学園前駅周辺の道路の渋滞緩和にも一役買っており、「開通して、とても助かっています」という市民の声が聞かれました。

踏切がゼロ!

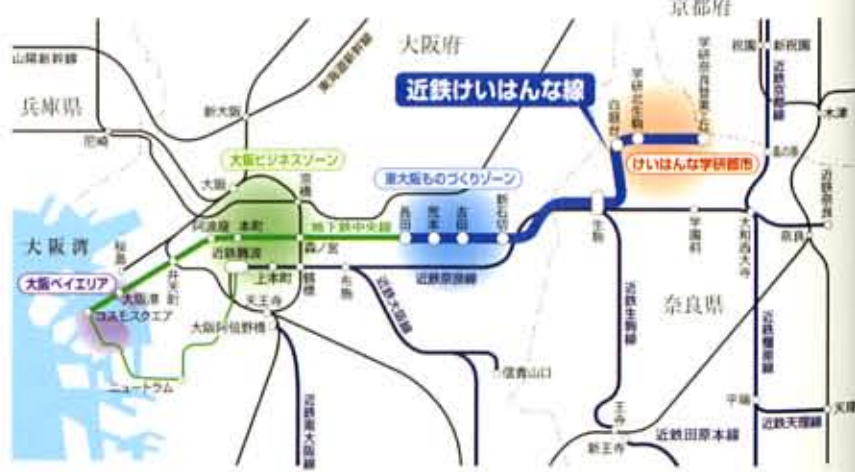
安全な運行とスムーズな道路交通に配慮し、全線が立体交差になっています

「近鉄けいはんな線」の全路線は、一般道路とは直接交わらないように、すべてトンネルや高架橋、立体交差になっています。つまり、踏切がゼロですから、周辺道路の渋滞や事故の原因となる踏切でのトラブルが一切起こらないということです。

各区間を調べてみると、近鉄東生駒車庫付近～白庭台駅間は、ほとんどトンネルになっています。また、白庭台駅～学研北生駒駅間は、トンネル、高架、橋梁と多彩に。さらに、学研北生駒駅～学研奈良登美ヶ丘駅間は、トンネル、切盛、高架で、それぞれすべて立体交差になっています。

学研都市と大阪ビジネスゾーンを30分台で直結。

「近鉄けいはんな線」は、地下鉄中央線との相互直通運転により、けいはんな学研都市から東大阪ものづくりゾーン、大阪ビジネスゾーン、大阪ベイエリアまでを一直線に結び、便利な交通ネットワークです。



安全対策も徹底!

最新のシステムでいつも安全な運行
ホームの安全もしっかりと見守ります

安全のために、数々の最新設備が導入されています。東生駒指令所と、各駅、各変電所がそれぞれ専用光回線で結ばれ、万全の体制で運行を管理されています。

また、各駅のホームでも、最新のセンサーシステムや監視カメラなどを導入し、乗降客の安全が二重三重の体制でいつも見守られています。



中央処理装置としての
運転指令所

センサーシステム

監視カメラ

安心のユニバーサルデザイン!

「すべての利用者に、もっとやさしく」
3つの新駅ができました



白庭台駅 学研北生駒駅 学研奈良登美ヶ丘駅

誕生した3駅は、利用者へのやさしさを大切に考えてつくられています。実際に歩いてみましたが、子どもから高齢者の方まで、すべての利用者にやさしい駅であることを実感しました。

見やすい高さに設置した時刻表、車椅子でも利用しやすい多機能トイレや、ゆったりスペースを確保したエレベーターなど、ユニバーサルデザインならではのやさしさを感じました。



▲誰もが見やすい高さに
設置された時刻表

▲1人乗りのゆったりス
ペースで、通り抜け型扉を
採用したエレベーター

人と環境にやさしい新型車両がお目見え!

車椅子スペース、車内表示、側扉開閉案内チャイム、連結部の転落防止用外ほろを設けるなど、安全にこだわった新型車両です。



1人あたり46cmの幅広座席を
採用したゆったりした車内

100万人の市民現場見学会

社団法人日本土木工業協会では、すべての人が「豊かで安全に安心」して暮らすために、情報公開・広報活動を積極的に展開しています。その一つとして現在実施しているのが、全国の土木建設現場を、広く一般市民の方々に公開する「100万人の市民現場見学会」。平成17年10月末

には参加者100万人を突破いたしました。これからも今まで同様続けてまいります。

●動員実績(平成18年8月現在)
全 国……121万人 関 西……18万人

地下鉄第8号線トンネルウォーク



大阪市東部を南北に結ぶ地下鉄第8号線のトンネルを歩いてわたるイベントが、2月12日に行われました。豊里駅(仮称)から太子橋駅(仮称)まで、淀川の真下を横断する地下鉄トンネル約1.6kmを徒歩で移動した940名の参加者は見たことのない光景に驚きいっぱいの様子でした。



8月26日にイベント「みんなであつこう空港島」が開催されました。当協会関西支部では「重機と遊ぶ」をテーマに、工事で使われる大型重機の展示や試乗、土木遺産のパネル展示などのコーナーを設け、多くの親子連れの方々を中心とした、2,700名の来場者を迎え、昨年同様大盛況に終わりました。